

平成28年6月20日

海上から「石狩湾新港北防波堤延伸工事」施工状況の説明会を行います

小樽開発建設部では、石狩湾新港整備に関係する自治体等（石狩湾新港管理組合、石狩市、小樽市）及び報道関係の皆様を対象に、北防波堤の延伸工事について、下記のとおり施工状況の説明会を開催しますので、お知らせします。

小樽開発建設部では、「石狩湾新港西地区国際物流ターミナル整備事業」の一環として、北海道の物流を支える重要港湾石狩湾新港の北防波堤延伸工事を、平成25年度から推進しております。※注1)

今年度は、前年度に据え付けたケーソン（道内の港湾では最大級）の延伸部で、サンドコンパクション船※注2)による海底地盤改良工事を実施しております。

記

- 1 開催日時 6月24日（金）9：30～11：40
- 2 場 所 石狩湾新港北防波堤建設工事現場【東ふ頭岸壁～海上】
- 3 内 容 詳細は、別紙を御覧ください。
- 4 使用船舶 港湾業務艇「ひまわり」（小樽開発建設部所有）
- 5 そ の 他
 - ① 当日の取材で、港湾業務艇への乗船を希望される場合は、前日（23日（木））までに広報官（0134-23-9910）へ御連絡をお願いします。
なお、港湾業務艇の乗船人員に制限があるため、時間を調整させていただく場合もありますので、あらかじめ御了承ください。
 - ② 海上視察のため、気象・海象状況等により中止（又は延期）する場合があります。

※注1) 5万トン級大型貨物船が入港可能な石狩湾新港西地区国際物流ターミナル（水深14m）は、平成18年の供用開始以来、木材チップなどの輸入原材料の物流の効率化に大きく寄与しています。

しかしながら、冬季に港内へ進入する波浪によって安全で効率的な港湾利用に支障が生じており、北防波堤などの防波堤機能を強化し、港内の静穏性をさらに高めることが不可欠となっています。

※注2) 軟弱地盤中に振動あるいは衝撃荷重を用いて砂を圧入し、直径の大きい締め固められた砂柱を造成して地盤を安定化させることを目的とした作業船。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局
小樽開発建設部 築港課長 中山 学之 (0134-23-5205)
小樽開発建設部 小樽港湾事務所副所長 上野 強 (0134-22-6131)

小樽開発建設部ホームページアドレス <http://www.ot.hkd.mlit.go.jp/>

「石狩湾新港北防波堤延伸工事」施工状況説明会の概要

- 日 時 6月24日（金）9：30～11：40
- 場 所 石狩湾新港北防波堤建設工事現場（詳細は別図を参照願います）
- 視察行程 下表のとおり

第1班		第2班	
時間帯	行動内容	時間帯	行動内容
9:30	集合（石狩湾新港東ふ頭）	10:40	集合（石狩湾新港東ふ頭）
9:30～9:35	概要説明	10:40～10:45	概要説明
9:35～9:45	移動（東ふ頭～工事現場）	10:45～10:55	移動（東ふ頭～工事現場）
9:45～10:20	現場視察（地盤改良船）	10:55～11:30	現場視察（地盤改良船）
10:20～10:30	移動（工事現場～東ふ頭）	11:30～11:40	移動（工事現場～東ふ頭）
10:30	解散	11:40	解散

○その他 現場への移動は、小樽開建の港湾業務艇「ひまわり」を使用します。

北防波堤設置箇所の地盤改良
（サンドコンパクション船）



港湾業務艇「ひまわり」

別図 石狩湾新港北防波堤延伸工事現場施工箇所

○港湾業務艇「ひまわり」で、①→②→①の順に移動します。
○途中、地盤改良船に上がって工事状況を視察します。



①集合場所
(東ふ頭小型船溜まり)

②施工箇所